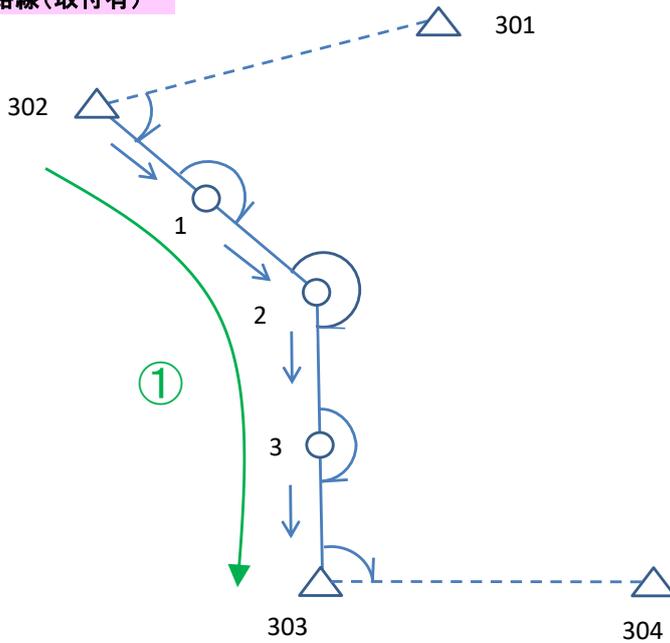


XY・高低網の観測データ

I : 単路線 (取付有)



	与点
	新点
	水平角観測方向
	※観測方向は反対側でもOK。
	水平角取付
	取付は片側1点でも構いません。 (与点3点以上であればOK)
	距離の観測方向
	※距離の方向は反対側でもOK。 また両方向観測してもOK。この場合、ソフトでは自動で最初の観測距離を採用。
	※距離観測箇所は前後の測点から正反の鉛直角を観測します。
	点検路線①
	※点検路線は、全ての与点同士をつなぎます。

(与点) ①器械点 302
後視点301・視準点1
距離・・302~1
鉛直角・・302~1
水平角・・301~302~1

(与点) ②器械点 303
後視点3・視準点304
鉛直角・・303~3
水平角・・3~303~304

(新点) ④器械点 1
後視点302・視準点2
距離・・1~2
鉛直角・・1~302、1~2
水平角・・302~1~2

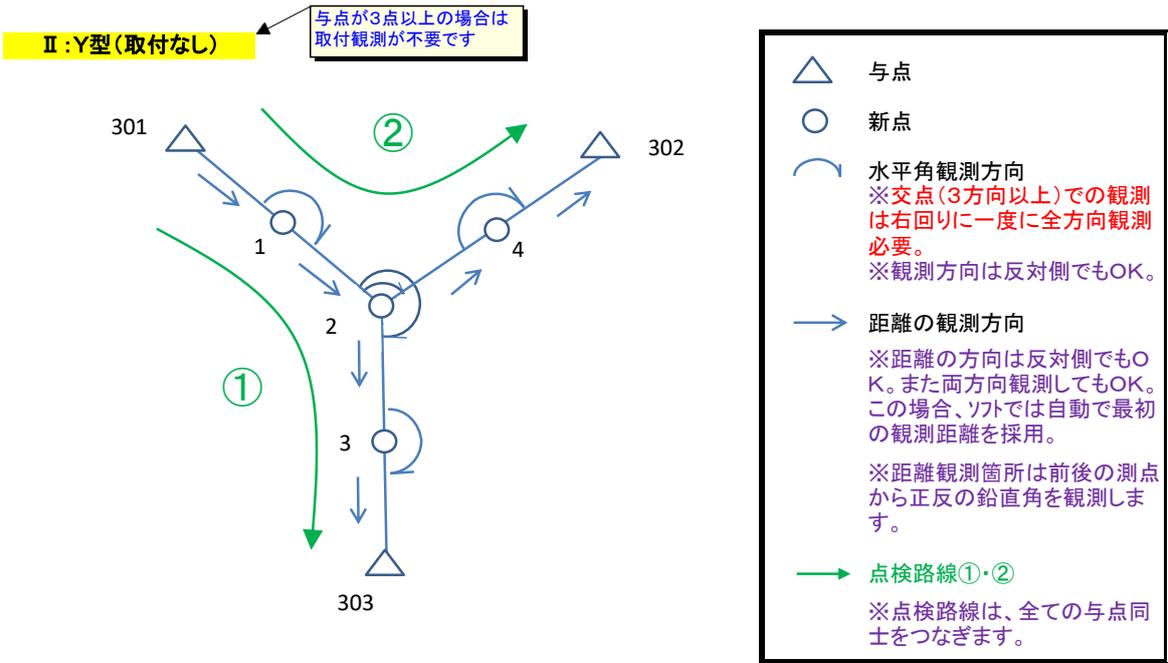
(新点・交点) ⑤器械点 2
後視点1・視準点3
距離・・2~3
鉛直角・・2~1、2~3
水平角・・1~2~3

(新点) ⑥器械点 3
後視点2・視準点303
距離・・3~303
鉛直角・・3~2、3~303
水平角・・2~3~303

※水平角・鉛直角・距離の観測は、1視準で同時に行います。

点検路線① 302→1→2→3→303(逆方向でもOK)

XY・高低網の観測データ



- (与点) ①器械点 301
後視点1・視準点鉄塔等
距離・301~1
鉛直角・301~1、301~鉄塔等(高度角の定数点検)
水平角・1~301~鉄塔等
※取付なし与点箇所(定数点検)は水平角は必要ないためソフトでは自動で計算に未採用
- (与点) ②器械点 302
後視点4・視準点鉄塔等
鉛直角・302~4、302~鉄塔等(高度角の定数点検)
水平角・4~302~鉄塔等
※取付なし与点箇所(定数点検)は水平角は必要ないためソフトでは自動で計算に未採用
- (与点) ③器械点 303
後視点3・視準点鉄塔等
鉛直角・303~3、303~鉄塔等(高度角の定数点検)
水平角・3~303~鉄塔等
※取付なし与点箇所(定数点検)は水平角は必要ないためソフトでは自動で計算に未採用
- (新点) ④器械点 1
後視点301・視準点2
距離・1~2
鉛直角・1~301、1~2
水平角・301~1~2
- (新点・交点) ⑤器械点 2
後視点1・視準点4と3
距離・2~4、2~3
鉛直角・2~1、2~4、2~3
水平角・1~2~4、1~2~3
交点では、右回りに全方向一度に観測必要
- (新点) ⑥器械点 3
後視点2・視準点303
距離・3~303
鉛直角・3~2、3~303
水平角・2~3~303
- (新点) ⑦器械点 4
後視点2・視準点302
距離・4~302
鉛直角・4~2、4~302
水平角・2~4~302

※水平角・鉛直角・距離の観測は、1視準で同時に行います。

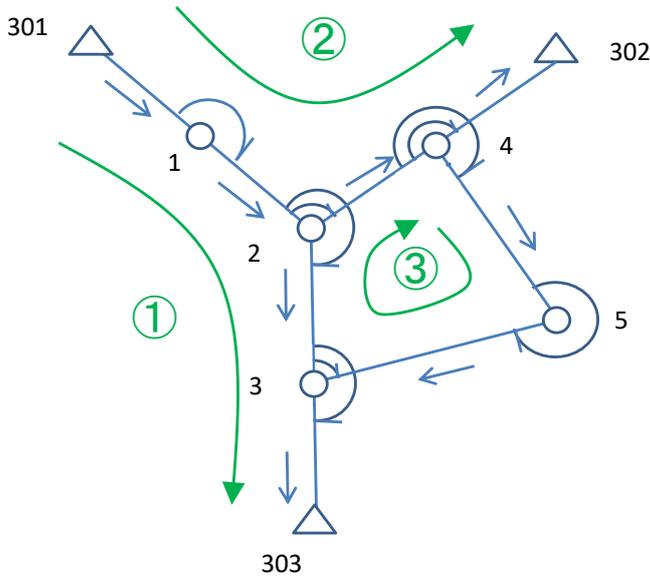
点検路線① 301→1→2→3→303(逆方向でもOK)

点検路線② 301→1→2→4→302(逆方向でもOK)

XY・高低網の観測データ

Ⅲ:任意型(取付なし)

与点が3点以上の場合は
取付観測が不要です



△ 与点

○ 新点

⤵ 水平角観測方向
※交点(3方向以上)での観測は右回りに一度に全方向観測必要。
※観測方向は反対側でもOK。

→ 距離の観測方向
※距離の方向は反対側でもOK。また両方向観測してもOK。この場合、ソフトでは自動で最初の観測距離を採用。

※距離観測箇所は前後の測点から正反の鉛直角を観測します。

→ 点検路線①・②・③
※点検路線は、全ての与点同士をつなぎます。環は閉合路線になります。

(与点)

①器械点 301

後視点1・視準点鉄塔等
距離・301~1
鉛直角・301~1、301~鉄塔等(高度角の定数点検)
水平角・1~301~鉄塔等
※取付なし与点箇所(定数点検)は水平角は必要ないためソフトでは自動で計算に未採用

(与点)

②器械点 302

後視点4・視準点鉄塔等
鉛直角・302~4、302~鉄塔等(高度角の定数点検)
水平角・4~302~鉄塔等
※取付なし与点箇所(定数点検)は水平角は必要ないためソフトでは自動で計算に未採用

(与点)

③器械点 303

後視点3・視準点鉄塔等
鉛直角・303~3、303~鉄塔等(高度角の定数点検)
水平角・3~303~鉄塔等
※取付なし与点箇所(定数点検)は水平角は必要ないためソフトでは自動で計算に未採用

(新点)

④器械点 1

後視点301・視準点2
距離・1~2
鉛直角・1~301、1~2
水平角・301~1~2

(新点・交点)

⑤器械点 2

後視点1・視準点4と3
距離・2~4、2~3
鉛直角・2~1、2~4、2~3
水平角・1~2~4、1~2~3 交点では、右回りに全方向一度に観測必要

(新点・交点)

⑥器械点 3

後視点2・視準点5と303
距離・3~303
鉛直角・3~2、3~5、3~303
水平角・2~3~5、2~3~303 交点では、右回りに全方向一度に観測必要

(新点・交点) ⑦器械点 4

後視点2・視準点302と5

距離・・4～302、4～5

鉛直角・・4～2、4～302、4～5

水平角・・2～4～302、2～4～5 交点では、右回りに全方向一度に観測必要

(新点) ⑧器械点 5

後視点4・視準点3

距離・・5～3

鉛直角・・5～4、5～3

水平角・・4～5～3

※水平角・鉛直角・距離の観測は、1視準で同時に行います。

点検路線① 301→1→2→3→303(逆方向でもOK)

点検路線② 301→1→2→4→302(逆方向でもOK)

点検路線③ 4→5→3→2→4(逆方向でもOK)
(環の出発点は路線①または②に含む点とします)